

## 市長への手紙

(28)

## ■市長からの回答■

ご指摘の場所の除草は、道路までの作業でありますので、安全面等を考慮して、毎年業者に委託しております。年に除草2回・せん定1回と、定期的な管理を行つておりますが、今後とも、草の伸び具合等をよく調べて、適切な時期に除草ができるよう努めてまいります。

「みんなさんの声」毎月15日号で掲載

市内の花壇で目立つ雑草  
高齢者に声をかけては…

海老名駅前の花壇と、市役所前を通り東名高速道路までの植栽間の雑草が目に付きます。きれいな海老名市のため、暇のある高齢者に声をかけてください。

70代 男性

高齢者に働く機会を提供することにより、高齢者の生きがいづくりや社会参加を進めてきた「海老名市生きがい事業団」は、10月1日、「社団法人海老名市シルバー人材センター」に衣替えすることになりました。これに伴つて、去る8月27日に設立総会が開かれ、理事長に猪熊義一氏が選任されました。

シルバー人材センターの特長としては、(1)「高年齢者の雇用の安定等に関する法律」に基づく団体として法人格を持つ(生きがい事業団は任意団体)ため、社会的信用が増し、より多くの就業の機会を確保することができる。

(2)雇用による就業を希望する高齢者のための無料職業紹介事

10月1日に発足  
市生きがい事業団を  
衣替え、より活発化

人材センターの設立総会

## シルバー人材センターを設立

(3)国からの助成を受けて、高齢者の職業能力を高めるための各種技能講習会の開催や、会員同士の仲間づくり、ボランティア活動の実施など、より積極的な活動ができる、などがあげられます。

また、同センターは生きがい事業団がモットーとしている「無理せず、楽しく、安全に」と「ていねいで誠実な仕事を」を引き継ぎながら、より活発な事業運営をしていく予定です。

今年7月現在の会員数は280人です。また、昨年度の実績は会員数247人、就業延べ人数659人、員数06円、受託件数550件(うち植木手入れ196件、草取り161件、ふすま・障子張り105件、大工・營繕24件、その他家事手伝い・塗装・事務・雑役など64件)となっています。

▽問い合わせ 海老名市生きがい事業団(さつき町39-1、☎292-0303)。

## 広報モニター寄稿

う。しかし、動物を飼うにあたつては「かわいい」と思ふ気持ちのほかに、長期間飼育していく愛情と根気があるのかを真剣に

見かけるたびに、捨てた人のことは、どんな気持ちで飼い始め、どんな理由で捨ててしまったのだろうといつも腹立たしく思う。

## 動物愛護週間に思つ

る。それはどんなに残酷なことであるか。動物を愛護するということは、野生の動物には自然環境の保全を、ペットについては飼い主がその動物の命に責任を持つということにほかならない。

## 犬に関する業務の変更について



犬、猫、小鳥など動物を飼うことは、家庭を明るくすることからも、子どもの情操をはぐくむうえでも大変いことだと思

犬、猫、小鳥などを飼うことは、家庭を明るくすることからも、子どもの情操をはぐくむうえでも大変いことだと思

犬、猫、小鳥などを飼うことは、家庭を明るくすることからも、子どもの情操をはぐくむうえでも大変いことだと思

犬、猫、小鳥などを飼うことは、家庭を明るくすることからも、子どもの情操をはぐくむうえでも大変いことだと思

犬、猫、小鳥などを飼うことは、家庭を明るくすることからも、子どもの情操をはぐくむうえでも大変いことだと思

犬、猫、小鳥などを飼うことは、家庭を明るくすることからも、子どもの情操をはぐくむうえでも大変いことだと思

犬、猫、小鳥などを飼うことは、家庭を明るくすることからも、子どもの情操をはぐくむうえでも大変いことだと思

犬、猫、小鳥などを飼うことは、家庭を明るくすることからも、子どもの情操をはぐくむうえでも大変いことだと思

犬・猫は正しく  
飼いましょう

人と動物が共存するうるおいのある社会を…

## ご利用ください 中央公園地下駐車場

場内が明るく、駐車スペースも広い海老名中央公園地下駐車場。駐車や乗り降りがスムーズにできます。また、地下なので天候に左右されません。ぜひご利用ください。

夜間は、駐車場が閉まる午後10時から午前7時まで1000円で駐車できます。ただし、この時間帯の入出場はできません。

## ご利用には、回数駐車券をお

得です。最高20%の割引になります(料金は別表のとおり)。回数駐車券は、同駐車場地下1階管理事務室で販売しています。

▽問い合わせ 同駐車場管理事務室(☎232-9299)。

だれかが拾つてくれるだろうと安易な気持ちで動物を捨てないでください。捨てられた動物は、飢え・病氣や寒さなどで無残な死を迎えることになります。

また、野生化してみんなに迷惑をかけることになります。

## 動物を捨てないで

だれかが拾つてくれるだろうと安易な気持ちで動物を捨てないでください。捨てられた動物は、飢え・病氣や寒さなどで無残な死を迎えることになります。

また、野生化してみんなに迷惑をかけることになります。

毎月15日号で、広報モニターによる四季折々のできごとや話題をとりあげたコラムを掲載します。

①4月1日から犬の登録と射済票の交付が市の業務になりました。所有者が転入したとき、所有者が変更になつたとき、犬が死亡したときは、必ず鑑札を添えて保健相談センターに届け出してください。

②犬の人への事故は、これまでどおり厚木保健福祉事務所が行います。

▽問い合わせ 厚木保健福祉事務所(☎224-1111内3253)。

## 市長への手紙

(28)

## ■市長からの回答■

ご指摘の場所の除草は、道路までの作業でありますので、安全面等を考慮して、毎年業者に委託しております。年に除草2回・せん定1回と、定期的な管理を行つておりますが、今後とも、草の伸び具合等をよく調べて、適切な時期に除草ができるよう努めてまいります。

「みんなさんの声」毎月15日号で掲載

市内の花壇で目立つ雑草  
高齢者に声をかけては…

海老名駅前の花壇と、市役所前を通り東名高速道路までの植栽間の雑草が目に付きます。きれいな海老名市のため、暇のある高齢者に声をかけてください。

70代 男性

高齢者に働く機会を提供することにより、高齢者の生きがいづくりや社会参加を進めてきた「海老名市生きがい事業団」は、10月1日、「社団法人海老名市シルバー人材センター」に衣替えされることになりました。これに伴つて、去る8月27日に設立総会が開かれ、理事長に猪熊義一氏が選任されました。

シルバー人材センターの特長としては、(1)「高年齢者の雇用の安定等に関する法律」に基づく団体として法人格を持つ(生きがい事業団は任意団体)ため、社会的信用が増し、より多くの就業の機会を確保することができる。

(2)雇用による就業を希望する高齢者のための無料職業紹介事

今年7月現在の会員数は280人です。また、昨年度の実績は会員数247人、就業延べ人数659人、員数06円、受託件数550件(うち植木手入れ196件、草取り161件、ふすま・障子張り105件、大工・營繕24件、その他家事手伝い・塗装・事務・雑役など64件)となっています。

▽問い合わせ 海老名市生きがい事業団(さつき町39-1、☎292-0303)。

## 広報モニター寄稿

う。しかし、動物を飼うにあたつては「かわいい」と思ふ気持ちのほかに、長期間飼育していく愛情と根気があるのかを真剣に

見かけるたびに、捨てた人のことは、どんな気持ちで飼い始め、どんな理由で捨ててしまったのだろうといつも腹立たしく思う。

## 犬に関する業務の変更について

